



vol.188

令和7年2月1日発行

なごおか

# 社協だより



## 〈主な内容〉

- P 2 社協ふくし塾 Part3  
権利擁護ってなに？権利擁護支援課って何をするとところ？
- P 4 事例から知ろう！成年後見制度
- P 6 まちのお宝発見隊！ 中島地区・深才地区
- P 8 災害ボランティアセンターって何をするとところ？
- P 9 今日からできる！自然災害の4つの備え
- P 10 ボラセンだより

## 足湯で学ぶ！被災地での寄り添い方

今年度からスタートした「地域福祉活動デビュー講座」にて、受講者に災害ボランティアの心得や足湯体験を通して被災者との寄り添い方を学んでいただきました。



“なごおか社協”の日常の様子はHPにて随時更新しています。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。



権利擁護ってなに？  
権利擁護支援課って何をするとところ？

# 社協ふくし塾

Part 3

今回はボクが案内するヨ!



## 01 権利擁護ってなに？

判断能力の低下により意思や権利を伝えることが難しい方々のために、本人の意思決定をサポートし、本人の気持ちを代わりに伝える等、権利侵害から本人を守ることです。

## 02 権利擁護支援課って何をするとところ？

自分らしく住み慣れた地域で安心して生活するため、権利擁護に関する困りごとを丁寧にお聞きする相談窓口です。

主な役割

- ①長岡市成年後見センターの運営
- ②日常生活自立支援事業の実施
- ③法人後見事業の実施

〈こんな時は気軽にお問い合わせください〉

必要な契約の内容が理解できず手続きが滞ってしまう

認知症のある親の銀行手続きに成年後見人が必要と言われた

障害のある子の将来が心配、誰が見守ることになるのか…



よくわからないまま、必要ないものを買わされそうになる

## ①長岡市成年後見センター

権利擁護における中核機関として相談窓口を担いながら、成年後見制度の普及・啓発活動、権利擁護の担い手を養成、地域の連携体制づくりに取り組んでいます。  
本人の意向を尊重し、権利擁護に関する適切な支援を受けることができるようお手伝いします。



判断能力に応じて利用できる制度が異なります



## ②日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害等により日常の生活をしていく上で、必要な福祉サービスの利用等について自分ひとりの判断で行うことに不安のある方が、地域で安心して生活できるように、本人との契約により、お手伝いします。

**福祉サービスの利用のお手伝い**  
福祉サービスの利用に関して相談を受け、情報提供や助言を行い、利用手続きや利用料の支払いを支援します。

**日常的金銭管理サービス**  
日常的な出金や支払に関わることや、通帳の残額を本人と確認することで、本人と一緒に金銭管理について考え、支援します。

**書類等預かりサービス**  
通帳や印鑑、大切な書類(定期証書、権利書等)、キャッシュカード等を必要に応じてお預かりします。

## ③法人後見事業

家庭裁判所の審判に基づき、長岡市社会福祉協議会が法人として身上保護、財産の管理、家庭裁判所へ報告といった成年後見人等(成年後見人・保佐人・補助人)の活動を行います。

### 成年後見制度って何？

認知症や知的障害、精神障害等により、ひとりで決めることに不安や心配がある方の契約や手続きをお手伝いする民法上の制度です。制度を利用するためには医師の診断、家庭裁判所への申立てが必要です。  
家庭裁判所から選ばれた成年後見人等が本人の権利を擁護し、意思を尊重した支援を行います。



## ふだんのくらしのしあわせ

その人らしい「ふだんのくらし」をまもる権利擁護に地域の皆さんと協力して取り組みます!



# 事例から知ろう！ 成年後見制度



**Kさん**  
Yさんの姪。遠方に住んでいるYさんを気にかけています。

**Yさん**  
訪問介護を利用しながら、一人暮らしをしています。

## 成年後見制度の提案

Kさんはケアマネジャーに相談しました。ケアマネジャーは各支援機関と連絡をとり、成年後見センターに相談しました。

## 成年後見制度には2つの法定後見制度

● **任意後見制度**  
すでに判断能力が不十分な方に代わって、成年後見人等が法律行為をしたり、不利益な契約を取り消したりする制度です

● **任意後見制度**  
将来、判断能力が不十分になった時に備えて「誰に」「どのような支援をしようか」をあらかじめ契約によって決めておく制度です



Kさんとケアマネジャーは成年後見センターに來所し、成年後見制度等の説明を受けました。

## 申立ての手続き

● **家庭裁判所へ申立てを行います**  
申立てができる方は、本人、配偶者、4親等内の親族、市町村長、任意後見人等です

## 申立て手続きから利用へ

KさんとケアマネジャーはYさんの思いを確認しました。Yさんは「住み慣れたアパートでもう少し生活したい」「手続きやお金の管理を手伝ってほしい」と希望がありました。その後、Kさんが申立人となり、成年後見制度を利用することにしました。

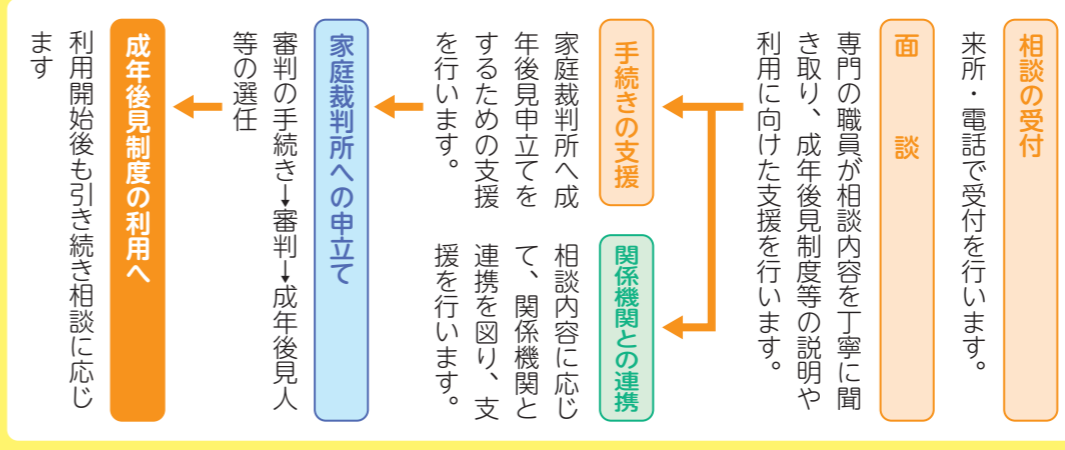
## 法定後見制度の3つの類型

- 本人に応じた支援をするため、3つの類型に分けられています
- 補助** 判断能力が不十分
- 保佐** 判断能力が著しく不十分
- 後見** 判断能力が欠ける

約2か月後、家庭裁判所から社会福祉士を成年後見人とする審判の書類が届きました。  
その後は、成年後見人がYさんのお金の管理や必要な手続きを行い、見守りを行っています。Yさんは退院してアパートに戻り、安心して生活しています。

## 相談の支援と流れ

身近な相談窓口として長岡市成年後見センターがあります。お気軽にお問合せください。事前にご連絡いただくと受付がスムーズです。



**参加無料**

## 成年後見制度セミナー 『楽しく学ぶ落語で終活・成年後見制度』

講師  
行政書士・社会人落語家  
**天神亭きよ美さん**  
(生島清身)



### プロフィール

不妊治療を通じて生命誕生の神秘に気づき、相続業務を通じて本当に大事なものは何かについて考えたことを形にするべく、遺言をテーマに家族や人生について考える落語を創作。



終活や成年後見制度など、聞いたことのあるけどイメージがわからない方や難しそうと思われる方でも楽しく学ぶことができます。お気軽にお申込みください。

**日時**  
3月22日(出)  
午後2時から3時30分まで  
※受付は午後1時30分開始

**会場**  
長岡市社会福祉センター  
3階 多目的ホール

**内容**  
①創作落語「天国からの手紙」  
②成年後見制度・エンディングノートの活用について

**対象**  
興味、関心のある方はどなたでも

**定員**  
80名(申込み多数の場合は抽選)

終活とは、人生の締めくくりを自分らしく迎えるための準備のことだよ



### お申込みについて

- 期間** 2月5日(水) から2月28日(金) まで
- お申込期間内に右記の申込みフォームまたは電話で成年後見センター(☎: 86-4715)までお申込みください。電話の場合は名前・住所・電話番号・情報保障(手話、要約筆記)の必要有無をお聞かせください。
  - 定員を超える申込みがあった場合は抽選となります。3月上旬をめどに当落選通知を郵送しますのでご確認ください。



申込みフォーム

## 報告

### 権利擁護支援者養成講座 基礎編Ⅰを開催しました

令和6年11月8日(金)、15日(金)に権利擁護支援者養成講座基礎編Ⅰ(以降、基礎編Ⅰ)を開催し28人が修了しました。

修了者からは「知っていたこと、知らなかったことを改めて学んだ」「新しい気付きがあった、周りの方にも伝えていきたい」などの感想がありました。

今回学んでいただいたことは長岡市社会福祉協議会の支援員活動への参加や、地域活動、自身の生活等に活かされます。

基礎編Ⅰ修了者は基礎編Ⅱ、応用編とステップアップ講座の受講が可能です。支援活動におけるスキルアップを目指していただければ幸いです。

来年度も開催予定です。今後の社協だよりでご案内いたします。



### 権利擁護支援者養成講座 基礎編Ⅱを開催します

**日時**  
3月5日(水)  
3月7日(金)

**対象**  
権利擁護支援者養成講座基礎編Ⅰ修了者  
権利擁護支援者養成講座修了者  
生活支援員登録者

**申込**  
長岡市成年後見センターにお問合せください







住民の想いをカタチに  
地域のお宝と紡ぐ地域づくり

深才地区は住民や町内会、趣味や特技を活かした団体等が  
なり、健康づくりや交流活動、防災活動、地域づくり等に取  
り組んでいます。

昨年度、地域福祉懇談会で「空き家や空き地を有効活用して、  
地域の外から深才を訪れる人を増やしたい」「地域の中にある大  
学や福祉施設と連携し、多世代が交流できる機会を増やしたい」  
等、様々な声が聞かれました。

その声の中から今年度、地元大学や福祉施設とつながるこ  
とで実現した取り組みを紹介します。

地元大学とつながり実現



長岡崇徳大学スマホ教室

- 長岡崇徳大学とコラボして開催。
- 月1回、地域の高齢者を対象に開催（7月～12月の全6回コース）
- 参加者は毎回10～15人程度
- LINEやビデオ通話、カメラ、電子マネーの他、脳活性化のゲームアプリの使い方等を学ぶ。

ココ注目!

- 看護師や保健師志望の学生が講師となり、孫目線で優しく親身に寄り添っています。
- 毎回、交流タイムや健康体操を取り入れ、体や心も元気になるスマホ教室です。

地元福祉施設とつながり実現



ふれあい芋煮会

- 崇徳厚生事業団とコラボして開催。
- 毎年コミュニティセンターで開催している「ふれあいまつり」内で「芋煮コンテスト」として同事業団の5つの医療・福祉施設が参加。
- 他にも、芸能発表や作品展示の観覧、eスポーツ体験等で来場された約180人が芋煮を食す。

ココ注目!

- 「食や文化」を通じて、楽しみながら多世代で地元の魅力を感じることができました。
- 来場者は各参加施設が試行錯誤した芋煮を堪能でき、「作り方を教えて～」という方もいました。

お宝+1 深沢小学校と地域の未来を考える

令和6年12月14日（土）深才コミュニティセンターにて、深才地区の福祉関係者や小中学校のPTA、地区連合町内会代表等の41名が集まり、深才地区福祉関係者研修会・懇談会を開催しました。

会の前半は、10月12日（土）に深才コミュニティセンターで開催された「深沢小学校と地域の未来を考える講演会」の報告や空き地、空き家の活用等について学び、後半は「将来の深才を語り合おう」をテーマに、グループに分かれて様々な思いを共有しました。



参加者の声



阿部 学さん（写真左）  
南雲洋介さん（写真右）

参加してみて、普段意識していない地域の魅力に気づくことができました。せつかくの話がここで終わるのではなく、居酒屋なんかでこういった場を緩やかに続けて、ちょっとずつ思いが実現していけばいいですね。

学生の声



長岡崇徳大学 ICTサポーターサークル  
代表 小池准未さん（写真右）  
副代表 小林重玲さん（写真左）

毎回来てくれる方もいて「頼ってもらえているんだ」と思うとうれしくて、とてもやりがいを感じます。普通の病院の実習では、地域の方々の生活の様子を知ることができませんが、交流タイムで様々な話を聞かせてもらえるので、とても勉強になります。

地元福祉施設の声



芋煮会実行委員（田宮病院）  
数藤武彦さん（写真左）  
金子竜太さん（写真中央）  
関 奈央さん（写真右）

芋煮コンテストは今年で2回目になりますが、今年は「来場型ではなく、地域に向いて開催ができれば」という思いで深才コメセンに相談したことがきっかけでコラボにつながりました。想定よりも多くの来場者の皆さんに喜んでいただきました。私たちの施設も地域に認識、理解いただけていることが再確認できましたし、これからも困った時に相談いただけるような関係づくりができればと思っています。

地域福祉懇談会

令和6年11月28日（木）に、中島コミュニティセンターにて地域福祉懇談会が開かれました。

テーマは「いつまでも安心して暮らせる中島地区であるために」地域の防災について考えよう」とし、防災について深く考える機会となりました。

出席者からは、「他の町内が防災に関してどのように取り組んでいるのか情報共有が図れてよかった」「各町内が日頃から準備していることを聞くことができてとても有意義だった」という声が聞かれました。

地域福祉懇談会とは?



地域住民や町内会の役員、民生委員等、関係機関が地域課題の把握やその課題の解決方法を話し合い、より良い地域づくりについて住民主体で考える場です。各地区でそれぞれの地域の状況に合わせて開催されています。

まちのお宝発見隊!



pickup! 知ってる? 「防災」と「減災」のちがいは?

「防災」=災害を防ぐこと

自然災害を未然に防ぐ、もしくは災害による被害を防ぐための備えを指します。

「減災」=災害の被害を最小限に減らすこと

「災害は起こること」を前提に、被害を最小限に食い止めるための取り組みを指します。

自然災害が多く起きる日本では、災害後の被害を抑えるのも大切だけど、事前の対応を重視する「減災」に努めることが大切なんだね!



●町内で防災に関して実践していることはありますか?

水道町3丁目には自主防災会がありませんでした。令和6年能登半島地震をきっかけに他の町内会を参考にしながら自主防災会を立ち上げ、現在は町内防災マニュアルの作成を進めています。

●防災に関して日頃から意識していることはありますか?

町内行事を通じて、顔の見える関係づくりを意識しています。コロナ禍で中止していた行事も復活し、出席者も年々増えてきました。ただ、参加者の顔ぶれが決まってきているので、もっと新しい人が気軽に参加できるような町内行事や工夫をしていきたいと思っています。

●これからどんな町内にしていきたいですか?

町内の方から防災への関心を持ってほしいという思いがあります。中島地区では地区全体で防災訓練があるので、もっと多くの町内の方から参加してほしいと思っています。懇談会のテーマにもありました「いつまでも安心して暮らせる中島地区であるために」を目指していきたいです。



参加者にインタビュー

中島地区水道町3丁目町内会長  
佐藤 路子さん

地域のお宝+1



中島地区中島団地町内会長  
杉田 正彦さん



団地を華やかに彩るガーデニングロード

3年前より町内で協力しながら団地の環境美化に努めています。春にはコキアと美しい芝桜のコラボレーションが見る人を魅了しています。

●この活動を始めたきっかけは何ですか?

コロナが流行し、人との関わりが少なくなりました。自分のいた職場でも仕事量が減少し、悩んでいた時に始めたのがコキアでした。コキアは一面に広がるだけでなく、春夏秋冬で色が変わります。そのコキアを見て元気をもらいました。それから、「コキアの良さを広めたい、団地も元気にしたい」という思いで始めました。

●やりがいは何ですか?

コキアが綺麗に咲くのもそうですが、町内の人に見てもらおうことがやりがいになっています。また自分の住んでいる地域が好きなので、環境美化により団地が元気になるのを感じることが活動の力になっています。

●これからの展望を教えてください。

町内会長の任期が終了しても活動を継続していきたいと思っています。この活動が地域を元気にしていく第一歩だと思いますので、中島地区から長岡全体を元気にしていけるような活動にしていきたいです。



自分で備える!

今日からできる! 自然災害の4つの備え

1 物の備え

災害用備蓄品を蓄えておきましょう(最低3日分、可能であれば7日分)。災害が起きた際に救援物資が被災地に届く目安は約3日後と言われています。ローリングストックを意識して普段から災害に備えていきましょう。



ローリングストックとは? 普段の生活で使うものを少し多めに購入し、使った分だけ買い足して、常に一定量を備蓄しておく方法です。

3 安全避難の備え

避難生活には学校や体育館といった指定避難所や車中泊、アウトドア用のテントを活用する等いろいろな方法があります。災害に備えて、安全に避難ができるよう日常から避難先・避難経路の確認、居住地の危険箇所・安全な場所を把握しておくことが大切です。



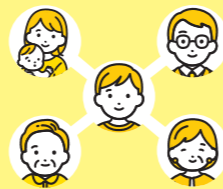
2 家の中の備え

地震が起こり、家具が動き出すと言われる震度は6弱。家具が倒れてくると、出口をふさがれたり、場合によっては身動きが取れなくなってしまうこともあります。まずは寝室から安全に整え、普段の家庭内整理に努めましょう。



4 コミュニケーションの備え

災害が起き、避難・避難生活をする際はお互い様の気持ち大切です。普段から家族や地域とのコミュニケーションが大きき力になります。そのため、日頃のあいさつや地域の行事に参加する等、地域と関わるのが重要になっていきます。



防災のプロに聞いた



(公社)中越防災安全推進機構 マネージャー 赤塚 雅之さん(防災士)

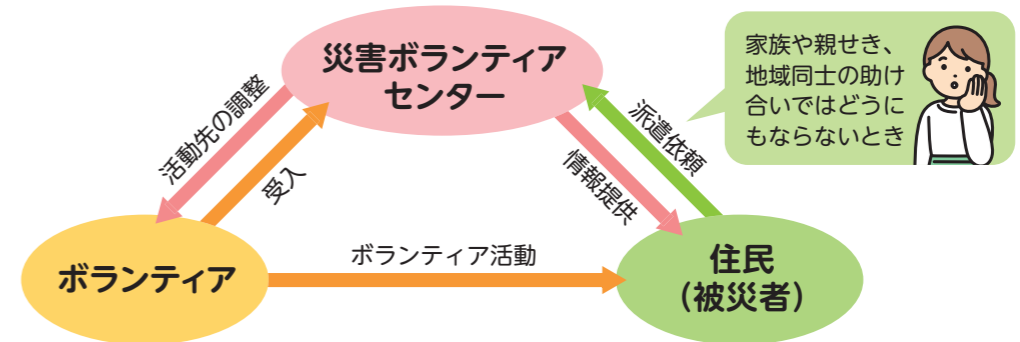
中越大震災から20年が経ち、近年では昨年の能登半島地震等、全国各地で自然災害が激甚化・頻発化しています。この機会にあらためて、災害ボランティアセンターや災害時の備えについてご紹介します。

災害ボランティアセンターって何をするところ?



災害ボランティアセンターとは?

災害が発生し、ボランティアによる支援の必要性があるときは、災害ボランティアセンターを設置します。災害ボランティアセンターでは、被災者のニーズの把握やボランティアによる支援が必要な被災者と支援に協力してくれるボランティアを調整しています。また、ボランティアの保険加入の受付や、活動に必要な情報の発信等により、ボランティア活動をバックアップします。



家族や親せき、地域同士の助け合いではどうにもならないとき

被災地ではどんなボランティア活動があるの?

- 家屋内外の片付け ● 床下や庭の泥出し ● 炊き出し ● 話し相手 ● 除雪ボランティア
- がれきの撤去 ● ゴミ出し・清掃 ● 物資の仕分け、家具の移動 等

誰でもできることから、自分の専門性を活かせること等、様々な活動があります。



地域で備える!

実際に地域で取り組んでいる防災って何があるの?

表町地区 地域福祉懇談会

表町地区では令和6年7月7日(日)に防災学習会・地域福祉懇談会が行われました。事例をもとにグループで「避難行動要支援者」の個別支援計画の作成を行いました。その後、避難行動につなげるにはどうしたらよいかを共有しました。



千谷沢集落(小国地域) 防災訓練

農村公園で集落住民による防災訓練を行いました。いつどんな災害が発生しても、すぐに適切な行動ができるように避難場所と安否確認方法を家族で決めておくことを周知しました。



災害時の「避難行動要支援者」とは

高齢者や障害者等、自ら避難することが困難で災害時に支援が必要な方のことです。災害時には、自分の命は自分で守る、家族等で助け合うことが基本ですが、地域の皆さんがお互いに助け合う「共助」による支援が求められています。



長岡市では、「協働」で

災害ボランティアセンターの設置・運営については、長岡市社会福祉協議会を主体として、NPO等の各種団体、個人ボランティア等の協力を得て、協働型として組織します。



チーム中越は中越大震災等での災害支援の経験に基づき、各団体が平時から「顔の見える関係・ゆるやかなネットワーク」を構築、被災地支援活動を展開しています。



Facebook



Instagram



チーム中越 勉強会の様子

災害ボランティアセンターと赤い羽根共同募金

災害ボランティアセンターの運営資金には、赤い羽根共同募金が使われています。被災地でのボランティア活動を支援するため、毎年募金の3%を災害等準備金として積み立てています。大規模な災害が発生した場合には、全国から災害等準備金を出しあい、被災地を支援します。

赤い羽根募金のつかいみち  
赤い羽根データベース

長岡市内での赤い羽根共同募金の使い道はこちらから!

はねっと



はねっと 長岡

検索



災害はいつ起こるかわからないので、日頃から備えておきましょう!



報告

## トモシア文化祭2024

11月10日(日)トモシア文化祭を開催しました。トモシア利用団体によるステージ発表や作品展示、ワークショップのほか、高部知子さんによる基調講演を実施しました。

ステージ発表では小学生、中学生、高校生の各ダンスユニットが、クールで躍動感にあふれた熱いダンスを披露しました。



## トモシアクリスマスファミリーコンサート2024

12月15日(日)トモシアクリスマスファミリーコンサートを開催しました。

弦楽器やフルート、ハンドベルに津軽三味線など、本格的で多様性に富んだ演奏が披露されました。

小さなお子様からお年寄りまで、大勢の市民の方から来場いただき、会場はあたたかな雰囲気に包まれました。



活動紹介

## 夢がふくらむ風船アートの会 (愛称: 夢ふうせん)

バルーンアートは風船を使って形を作る手軽で楽しいアートの一つです。簡単なものから始められますので、誰でも楽しく参加できます。

子どもたちや地域に住む方々から楽しんでもらうため、そして自分たちも楽しみながら技術を磨いて活動しています。

見学、体験はいつでも可能です。あなたも一緒に活動してみませんか。

活動日時 第1・3水曜日 10:00~12:00

活動場所 トモシア

見学、体験希望の方はボランティアセンターへご連絡ください。



### 体験講座のお知らせ

簡単なバルーンアートを覚えて、子どもたちや地域の方々へ披露してみませんか？

日時 令和7年4月16日(水)  
午前の部 10:00~12:00  
夜間の部 18:00~20:00

会場 トモシア3階研修室3、4

定員 各回15人

参加費 1,000円(バルーン、ポンプ代)  
ポンプと作ったバルーンはお持ち帰りできます！

ご案内

## 越後長岡ひなものがたりinトモシア

今年も華やかに開催します。ぜひお立ち寄りください。

開催期間 2月14日(金)~3月4日(火) 9:00~21:00

会場 トモシア3階ロビー

内容 ・吊るし雛、手作り雛人形、7段飾りの展示  
・カフェく・る~む(1階)で  
期間限定ティータイムセットの販売  
(カフェく・る~むの営業時間は10:00~16:00)



# ボラセンだより



ご案内

## 連携・協働による地域づくりフォーラム

~ 地域の未来、若者の未来を考えよう ~

「地域の子どもを地域が見守る、若者の力が地域を変える」実例から地域づくりを学びませんか？

基調講演 認定NPO法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長 栗林 知絵子 さん

事例発表 本条白山若翔会 桑原 舜人 さん

トークタイム 参加者同士による交流会

プレーパーク

学習支援

子ども食堂



講師詳細はこちら



講師：栗林 知絵子 さん

日時 3月15日(土) 13:30~16:30

会場 ハイブ長岡2階 特別会議室けやき

定員 100名(事前申込み制)

※興味のある方はどなたでも参加いただけます

参加費 無料

申込み 右記の申込みフォームよりお申込みください



申込みフォーム

## 令和7年度ボランティア大学の開講予定

### 基礎講座

内容 ボランティアのねらいや魅力にふれながら、高齢者理解、障害者理解、ボランティアグループの活動紹介、手話や点訳等の基礎技術を学びます

期日 5月~9月の木曜日

会場 トモシア

回数 全11回

定員 30人

申込み 令和7年4月1日(火)~4月18日(金)

参加費 1,000円

### 初心者講座

内容 手話、点訳、音声訳、要約筆記の全4講座です。初歩的な知識・技能を学びます

期日 10月~11月

回数 全4回から8回(各講座によって回数・期日が異なります)

会場 トモシア

定員 各講座10人

申込み 令和7年7月28日(月)~9月19日(金)

参加費 各講座で異なります

### コミュニケーション講座

内容 聞く、伝える等、コミュニケーションに必要なスキルを学びます

期日 10月17日(金)、24日(金)、31日(金)

会場 トモシア

回数 全3回

定員 30人

申込み 令和7年7月28日(月)~9月19日(金)

参加費 300円

この講座には、赤い羽根共同募金配分金が使われています



# 情報コーナー

## 準職員募集 ★詳しくはホームページをご覧ください。

- 訪問介護員（常勤準職員）**
  - ・本部事務局 介護サービス課
  - ・川口支所
- 訪問介護員（パート準職員）**
  - ・本部事務局 介護サービス課
  - ・川口支所
- デイサービスセンター介護職員（常勤準職員）**
  - ・川口支所
- デイサービスセンター介護職員（パート準職員）**
  - ・与板支所
  - ・川口支所
- 事務職員（常勤準職員）**
  - ・与板支所
  - ・川口支所
- 事務職員（パート準職員）**
  - ・越路支所
- コーディネーター（常勤準職員）**
  - ・本部事務局



## 長岡おもちゃ病院

長岡おもちゃ病院は、**15周年**を迎えました。  
平成20年4月に長岡市社会福祉協議会のおもちゃドクター養成講座を受講したメンバーで、「子どもたちに、モノを大切にすることを教える」を趣旨に発足しました。これまで、7,000件を超えるおもちゃを修理し、笑顔とともに再び遊べる喜びを届けてきました。



これからもボランティアの皆さんと活動を続けていきたいと思います。



## 認知症の方やその家族の無料相談

「新潟県認知症コールセンター」では、認知症の人やその家族の悩みごとや心配ごとの相談を無料で応じています。

- 相談日 … 毎週月～金曜日 ※祝日、年末年始を除く
- 相談時間 … 9:00～17:00

〈問い合わせ〉 TEL 025-281-2783

新潟県認知症コールセンター（新潟県社会福祉協議会内）  
新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

## 【問い合わせ先】長岡市社会福祉協議会 市外局番（0258）

- 本部事務局  
長岡市社会福祉センタートモシア  
【所在地】〒940-0071 長岡市表町2丁目2番地21  
※長岡駅大手口から徒歩約10分  
E-mail: info@nagaoka-shakyo.or.jp
- ・総務課 TEL 32-1442 FAX 33-6004
- ・地域福祉課 TEL 33-6000 FAX 33-6004
- ・権利擁護支援課 TEL 32-7833 FAX 33-6004
- ・ボランティアセンター TEL 94-5588 FAX 32-5210  
（トモシア）貸室専用 TEL 32-5200 FAX 32-5210
- ・介護サービス課 TEL 39-2247 FAX 31-8830  
長岡市水道町3丁目5番30号
- 中之島支所 TEL 66-0688 FAX 66-0689  
長岡市中野中甲1666番地2 サンバルコなかのしま内
- 越路支所 TEL 92-4656 FAX 92-4924  
長岡市来迎寺3697番地 越路総合福祉センター内
- 三島支所 TEL 42-3760 FAX 42-3761  
長岡市上岩井1261番地1 長岡市三島支所内
- 山古志支所 TEL 41-1180 FAX 59-2081  
長岡市山古志虫亀219番地2 山古志地域福祉センターなごみ苑内
- 小国支所 TEL 95-2027 FAX 95-2591  
長岡市小国町新町304番地1 おぐにコミュニティセンター内
- 和島支所 TEL 74-2911 FAX 74-2912  
長岡市小島谷3560番地1 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘内
- 寺泊支所 TEL 75-2368 FAX 75-2945  
長岡市寺泊金山170番地3 老人憩いの家 夕映荘内
- 栃尾支所 TEL 52-5895 FAX 53-2263  
・地域福祉課 長岡市中央公園1番36号 長岡市栃尾支所内  
・介護サービス係 長岡市上櫻出3034番地  
長岡市老人福祉センター皆楽荘内  
TEL 52-1601 (FAX兼用)
- 与板支所 TEL 72-4714 FAX 72-4712  
長岡市与板町本与板2380番地1 志保の里荘内
- 川口支所 TEL 89-3117 FAX 81-5020  
長岡市西川口1168番地 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘内

## ともしび基金 寄附者紹介

皆さまから心あたたまるたくさんの寄附金をいただき、心から感謝申し上げます。いただきました善意は、社会福祉のために、有効に活用いたします。  
（令和6年9月1日から令和6年12月31日まで 敬称略）

### 〈本部事務局〉

- 9・24 匿名 …………… 10,000 円
- 11・5 匿名 …………… 10,000 円
- 11・12 長岡婦人水泳クラブ …… 7,880 円
- 11・13 明子 …………… 6,900 円
- 11・18 黒条陶芸サークル …… 4,150 円
- 11・18 黒条ちくちくの会 …… 1,040 円
- 11・20 寺谷 直哉 …………… 329 円
- 12・1 新潟いなほの会  
発達障害児者親の会 …… 10,000 円
- 12・6 (宗)真如苑 …………… 200,000 円
- 12・9 長岡友の会 …………… 18,000 円
- 12・18 長岡音声訳の会 …… 14,179 円
- 12・23 トーア(株)慈善釜釜募金… 340,334 円
- 12・26 ボーイスカウト長岡第1団… 55,715 円

### 〈越路支所〉

- 11・5 西脇 功 …………… 50,000 円

### 〈三島支所〉

- 12・17 三島グラウンドゴルフ協会… 2,800 円

### 〈山古志支所〉

- 12・19 長谷川 ヨキ …… 15,000 円

### 〈和島支所〉

- 10・15 山崎 正義 …… 5,000 円
- 12・9 山崎 正義 …… 5,000 円



たくさんの善意をありがとうございました。今後も皆さまからの善意をお待ちしております。

## あったか雪募金 募集中！



長岡市共同募金委員会では、令和7年1月1日（水）から3月31日（月）まで、市内の自力で除排雪を行うことが困難な世帯へ、除雪支援活動を行うボランティアグループ等への支援として「あったか雪募金」を実施しています。

皆さまのあたたかいご支援、ご協力をお願いいたします。

